

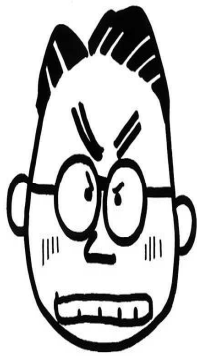
こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 353-6311 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2022年8月28日



弘法宣伝で、市政・市議会報告

毎月21日は弘法さんの西門・東門前にて、恒例の弘法宣伝。議会の合い間を縫って、もう30年以上続けています。8月は、コロナと物価高から命と健康、くらしと仕事を守る為の、議会の取組などをご報告させて頂きました。



「市民しんぶん」の「計画を上回って収支を改善！」という見出しは「市民しんぶん」9月1日号の表現の引用です。この言い方から、二つのことが言えると思います。

市民しんぶん「計画を上回って収支を改善！」

①「市の言う『財政危機』は過大見積もりだ」との共産党の指摘を、事実上、市自身が認められた形になったこと。
 ②市民向け予算を徹底的に削ってきた「成果」が出た？

市民しんぶんは、昨年度決算の報告報道ですが、「危機」をああおってきたことへのコメントはありませぬ。85億円の赤字、などと書いています。187億円の赤字、予定外の借入金返済に充てたりしていません。このことについて、全然、触れていません。「単なる廃止ではなく、敬老乗車証のように施策の理念とセーフティーネットを守りつつ改革を推進」

などと、意味不明の居直りですが、制度さえ残せば、中味は際限のない改善を進めると言いたいようです。

最近の相談、市民の声から

◎「共産党は、もっと「アベの国葬反対」と宣伝しろ。たまたま人材不足で長くやっていただけ。モリカケサクラはヤミの中。格差拡大、軍備拡大もアベの大、

市営住宅募集

- 9月1日～9日
- 案内パンフ・申込書は区役所にて。又は井上議員迄。今回は、一般選考、単身者、車いす専用住宅もあります。

責任。税金を使うなんてトンデモナイ。まして半旗なんて誰が掲げるか。弔意を押しつけるのもけしからん。あの若者は死刑にはならぬ。一般の犯罪ほど犯人を憎む気持ちがないという世間の空気を感ずる。ワシもそう。勿論、殺人なんて絶対にダメだが。

◎「悪徳商法の統一協会はケシカラン。そこと付き合っている自民党はもっとケシカラン。統一協会から、あらぬ悪口を言われ、また悪徳商法被害の相談にも乗ってきた共産党こそ、今、出番だ。頑張れ」。

◎「井上議員宛ての手紙。知人からの紹介で、先月の給料は払えない」。相談中。

◎「バス停にベンチを。借りののか。」

◎「井上さん、ご無沙汰です。たまにはウチの店ものぞいて」。

◎家主から、家財道具の火災保険に入っている。さいと言われている。◎建築業者さんを紹介してほしい。

◎派遣社員だが、派遣先の乙社が、出店している電気量販店のトランプルで店を撤退。仕事がなく、今月の給料は払えない」。相談中。

市民の命と健康を守れ

＝議会での質問・追及＝

22日の議会で、消防局に対し、コロナや熱中症による救急搬送の実態について質問。搬送が急増しているとのこと。また病院へ搬送する待ち時間で最近の最長は2時間40分との答弁。短縮に向け、消防局では、病院との連携・連絡体制の強化等との答弁でしたが、井上議員は、医療機関も早く受け容れられたくともその体制がとれないジレンマがある。病院への支援強化、医療提供体制充実へ、消防局からも、国や府にもっと発信を、と求め、訴えました。